

在庫管理システムで、10,000点の部品を一括管理

可視化

基幹系システム

申請事業者：株式会社イーデン（宮崎市）
業種：建設サービス業(エレベーター工事・点検)

コンサル事業者：株式会社デンサン（宮崎市）
業種：情報サービス・情報通信業

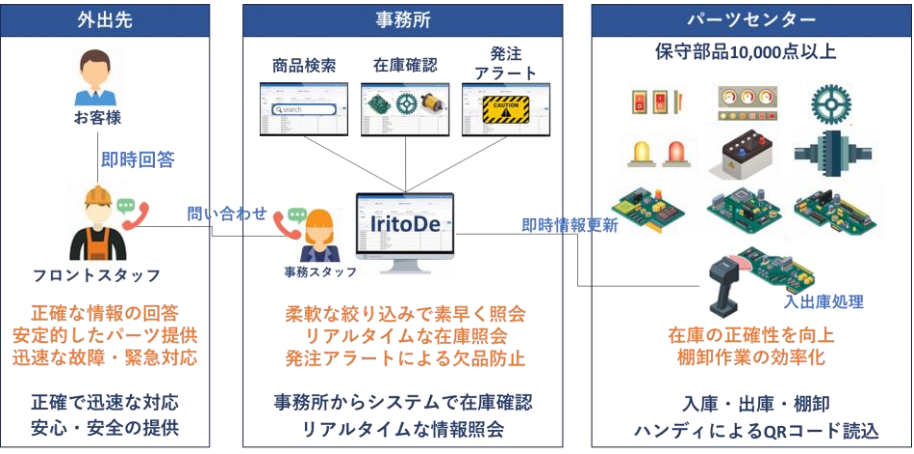


在庫管理を「勘・コツ・経験」からデータに基づいた管理へ！！

取組の概要

導入部門：EVリニューアル工事部門・メンテナンス部門
 導入業務：部品在庫管理業務
 導入目的：①在庫の把握、②棚卸作業の簡略化
 導入技術：在庫管理システム「IritoDe」
 導入手法：在庫管理システムを導入し、ハンディターミナルを使用した入出庫管理を行い、発注アラート機能で、欠品を防止。

導入費用：¥4,400千円(税抜)
 (コンサル費用 ¥200千円、導入・他 ¥4,200千円)



※EV…エレベーター

取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ①部品点数1万点超あり、棚卸に膨大な時間を要している
 - ②EV製造メーカーから部品供給停止のお知らせがあり、該当部品を確保していなければ、EVの故障時復旧不可（EVの長期運行停止につながる）
 - ③在庫管理が不十分のため、欠品にて業務に支障をきたすことがある
 - ④顧客満足度において『迅速な故障対応・緊急対応』は、サービスの根幹
 - ⑤保管品数が多いため、倉庫が手狭
- 解決に向けた課題設定等
 - ①まず手始めに使用頻度の高い部品からシステム構築
 - ②『勘・コツ・経験』に頼っていた業務をデータに基づいた管理体制へ変革
 - ③システム導入に伴い在庫管理の社内ルール(入出庫など)を整備
 - ④平置きになっていた保管方法を棚割に変更

取組の成果

- ・日常業務の作業時間を41.3%削減
入庫・出庫・照会業務 46分→27分
- ・月次業務の作業時間を20%削減
棚卸時間 5時間→4時間

※現在は、主力商品のみを対象としているが、
今後は、対象商品を増やしていくため、更なる削減効果が期待できる。